

N1.13

67/14  
c

State Dept answer  
to Jerome residents  
Span govt negotiation committee

Jerome - Legal

FILE COPY 1

セローム居民よりの苦情及び要求に對し

國務省よりの圓答

西班牙政府

交渉委員會

昨年十二月二十三日西班牙政府代表が  
セロームセンタ―訪問の際同地居住帝  
国臣民より提出せし苦情及び要求は西  
班牙大使より米國國務省に傳達され  
居りました處國務省に於ては其の後調  
査の上八月十二日附を以て西班牙大使  
館迄回答を送つて來ました  
然して八月十六日附にてカライ領事  
より當地に右回答の復書を送つて來て居  
ります  
カライ氏の書面に依れば既にセローム  
センタ―は閉鎖され多數の居住民が當  
前和移轉し居る現在且つ亦多くの問  
題が當前和の居住民に關心のある事  
と思はれる故特は右回答を朗和に送  
つてありました  
所長ジョンストン氏の了解を得た上此  
の抄譯を發表致す事になり出た  
何かと當前和居住帝國臣民の御参考に  
ふす事あらば幸甚と思ひます

九月二十六日

村岡記す

# A. 現金手當増額の件

答。現在各轉住所に於て支給し居る現金手當は衣食住並びに医療手當等を計算する事に依り安易なる生活に充たすに充分と信ず。従つて國務省は現在の處現金手當の増額は適當と認めず。尤も特別なる理由ある場合はウエルフェア部を通じて特別支給をふす。

## B.

ミルク配給増額の件  
野菜各産増給の件

答。四月一日現在のセローム人口は六千五百人であり同センターは毎日四千十ギロンのフレツシミルクの供給を受けて居りました。右ミルクは衛生局の検査済みの品であります。右の量は六千五百六十クラス分あり十六オ以下の子供、妊婦及び患者の手當を受けて居る者としてミルクを必要とし居る人は充分である筈であります。二月の月は二千九百八十六ギロンの罐ミルクが料理用として使用されて居ります。

三月の月には野菜類としてコーン、ピルスウィートポテト、アニオン、アイリッシュポテト、スピニチ、キャロット、タス、キャベツ、ナッパ、ターニップ及びグリーンペッパーが献立に記載されてゐます。

## C.

醫師及び看護婦の増加要求の件

答。最近セロームには二人の米人醫師と一人の日系醫師がフルタイム又は働き別々二人のエンジニア醫師がフルタイムで働いて居りました。故結局四人のフルタイムの醫師が居た事になります。此の事は戦時下にある全米の人口に比し割の多い事であります。此の醫師の他に八人のライセンスを持つ看護婦が居りました。然して十二月はフルがあつた以外には問題とふる可き傳染病も無かつたのであります。

## D.

立退者就働に關する件

答。WRAの立退者雇傭方針はセロームも他のセンターも同様であります。WRAは働いて居て傷害のありし時は法律に依り規定される保險に依り保護されるので

あります。家長の就働如何は拘らず家族の衣服料支給の要求は今迄も度々ありましたが現在の處やはり特に必要なと認める家庭はウエルズヤ一部を通じて手當を與へるが適當と信じて居ります。ケツタン及びメスホルは働らく者はユニフォームを與へると云ふ要求があります。既ケツタンは働らく者はキャップ及びエプロンを支給されて居ります。故充分であると信じて居ります。

### III 石炭不足の件

答 過去に於てケツタン用シヤール用及び病院用の石炭は常に充分でありました。

### IV 教員不足の件

答 児童は適當なる教育と授ける爲には充分なる努力を拂つて來て居ります。時折に教員の不足を來す事があるかも知れませんが爲は轉任所内の教育に支障を來すが如き事は無いと信じて居ります。

### G

居住民再轉任に當りビジネスを始め、再轉任後児童が公立学校に通學を拒否する等の件

答 第二の件は關しては一、二の因由に於て右の如き事があつたでせうが全体から云へば児童の通學は當り不愉快な事とは先づありません。當局者は此の問題は最大の関心を拂ひ細心の注意を拂つて居ります。児童の教育問題等は當局者として數ある諸問題中考慮して居る處であります。二万六千人以上の立退者が既に再轉任してそれやれ地方の住民より受け入れられて居る今日右の如き事柄を今更ら大使の文書中に見出す事は當局者として寧ろ稀有の事としか思はれません。IRの當局者は立退者の再轉任に當り出來るだけの援助は與へて居ります。現在支給の支出所費は再轉任後最初の給料を受けるまでは充分の額と信じて居ります。

H

火災の爲めの損失に對する保護機關

答 各センター又は夫々立退者自身に依り組織される消防局があります。過去に於て火災に對する豫防記録は大変よく立退者自身の火災豫防に對する協力は賞讃に値します。只現在の火災の爲の損失に對し辯證の方法は立退者自身に依り保險加入を以て外當局としては實行は難い事と思ひます。只實際問題として右の如き事件が起りし場合はフルヤ一部に依り適宜取扱はれる事と思ひます。

家族同棲の件

答 抑留の家族で既に一緒にふりし者四百廿七件あります。すくなく少數の抑留者が別々におつて居ります。是等近き將來は一家同棲する事と出来得る事と思ひます。徴兵關係に就いては何等特別の報告を公す事が出来ませ人、轉住所内は居る者と否と問はす凡てが陸軍とセレクティヴサービスに依り決定されるのであつて當り仕丁は徴兵さる可く用意をす可きと信じます。

J

生命保險に就いて

答 WRA當局者は此の生命保險の問題につき深く研究され、たが現今の如クフルヤ一部に於て各自個人別に研究調査される事が最適と考へて居ります。

K

齒科醫設置の件

答 セロームセンターに於ては保健上必要と認め然して其の本人は資力な場合ウエルフルヤ一部に於て援助いたし、外部の齒科医の年費を受け得る様にして居ります。齒科に限らずすべての病人に對しても同様の方針は取りつてあります。

*Files*

Japanese Relocation Papers  
Bancroft Library

## INTEREST OF THE PROTECTING POWER

On three occasions representatives of the Spanish government visited the center in the interest of its Japanese nationals.

In each instance these men were courteous, reasonable and understanding. They were shown every courtesy by the administration. Arrangements were made each time for them to meet with any Japanese nationals who were interested, to observe conditions, hear complaints and answer questions. These arrangements were made through issei members of the Community Council, and prior notice of their forthcoming arrival was published in the center newspaper.

None of the three noted any conditions which met with his serious disapproval and each of their reports was favorable. Their presence at the center had a quieting and stabilizing influence, and they were welcomed by the administration and evacuee population alike.

Following each visit the project completed a requested formal report on forms supplied. Copies of these reports may be found in the Washington central WRA files.

*Files*

## INVESTIGATIONS

The only formal investigation at Jerome was one conducted March 14, 1943, by Senator A.B. Chandler, Senator James E. Murray and George W. Malone, special consultant, in connection with an investigation of the War Relocation Authority ordered by the Senate Military Affairs Committee.

The investigation was accomplished under conditions of mutual respect and courtesy, Senator Chandler indicating that he approved the efficiency of the center administration and directing his criticism primarily at the national policies of the agency in the light of previously formed and publicized personal opinions.

The senators made a quick tour of the center by automobile, spent a few minutes questioning individual members of the center executive staff, and departed. The special consultant devoted the better part of a full day to exhaustive investigation of facts, figures and conditions.

A complete transcript of Questions and answers growing from this investigation, together with 15 exhibits requested by the special consultant, is filed with the Washington central records.